

第4回三田市在宅医療介護連携研修会 ～バイタルリンクについて学ぼう～ を開催いたしました！

令和3年10月14日（木）に第4回三田市在宅医療介護連携研修会を開催いたしました。テーマは「バイタルリンクについて学ぼう」です。今回は病院の地域連携室や訪問看護ステーションを対象とし、21名の参加がありました。多職種連携情報共有システム「バイタルリンク」について帝人ファーマ株式会社様に基本事項から新しい機能について講義していただきました。



講師は帝人ファーマ株式会社 桶谷氏



○アンケート結果○

1 本日の研修会の理解度についてお答えください。

理解できた	5
ほぼ理解できた	10
あまり理解できなかった。	3
まったく理解できてなかった	0
合計	18



2 ご職種についてお答えください(参加名簿より)

医師	1	訪問看護師	9	連携室事務員	1
病院看護師	2	事務局	1	薬剤師	1
MSW	4	行政	2	合計	21

3 コロナ禍における退院時カンファレンスで困ったことのうち、よく当てはまるものをお答えください。

患者がカンファレンスに参加できないため、状態がわかりづらい(口頭では参加者へ患者の状態を伝えづらい)	8
退院時カンファレンスの代わりに電話やFAXでの退院調整が増えた	6
3密回避のため参加人数を制限せざるを得ず、参加すべき職種・人が参加できない	7
【その他】	合計
退院時カンファレンスができず、詳細な情報がなく在宅移行するケースもある(訪問看護)	
現在も特に問題なく、カンファレンスに参加できている(訪問看護)	
	21

- 4 退院時カンファレンスへZoom等のオンライン会議サービス会議サービスを活用することについてどう思いますか？よく当てはまるものをお答えください。

積極的に活用したい	2
対面とオンライン参加を選択できるとよい	13
対面によるカンファレンスを継続したい	3
合計	18

- 5 現在のバイタルリンクの利用状況についてお答えください

利用している	2
過去に利用したことがある	1
利用したことがない	15
合計	18



- 6 今後、バイタルリンク等のICTシステムを活用することについてどう思いますか、よく当てはまるものをお答えください。

積極的に活用したい	3
連携医療機関・事業所が利用しているなら活用したい	12
【その他】	合計
	15

市内の医院、訪問看護、CM等が活用できてこそだと思います。ゆっくりとすすめるしかないかと感じます(訪問看護)システムを使いこなせる自信がない(MSW)

- 7 本日の研修会に関してご質問やご感想およびご意見がございましたら、ご記入ください。

・バイタルリンクを活用している医師が少ないと思います。使いやすくするにはどうするかを考える必要があると思う。訪問看護が主体になるのかと思います。

・医師との連絡ツールは必要だと感じるが、入力の手間は少ない方がよい。

・訪問介護ステーションは、記録が紙媒体なので、追加でこのような入力業務が増えると運用は厳しそうです。

・現在どのくらいの登録があるのでしょうか。登録が多いのならば使用するメリットがあると思うが、紙や別媒体での記録の上に、バイタルリンクの記録となると手間を感じる。

・システムの利用については病院全体の問題になるので、病院向けの研修が必要だと感じました。導入するにあたり個人の職員でできるものではないと感じる。

・このようなシステムの運用が構築されている地域は、どのように協力されているのかと感じた。



研修会にご参加いただきありがとうございました。